

伊江島自転車旅紀行

令和4年3月4日

嶺 井

1月に折り畳み電動自転車をネットで購入した。



(たたんだ状態)

(輪行袋で車のトランクへ)

(港について組立数分)

Hold On 電動アシスト自転車。折りたたん後のサイズは 68cmL×61cmH×41cmW

総重量：16.7Kg（形がいびつで重たい） 価格：9万円弱

折り畳みにしたのは、県内の離島めぐりで「手荷物としてただで船につい込める」ことである。

試しに、伊江島へ出かけた。

2月18日（月）

午前中胃カメラ検査を終えて、天気が良いので急に思い立って、最終便の伊江島フェリーに間に合わせて本部港へ出向いた。

本部港には伊江島村営の立体駐車場が出来ている。数年前に「山歩会」で行った時には、無料の青空駐車場が、24時間700円の屋根付有料駐車場になっている。

16時30分に伊江港着。（フェリー往復：1,390円）

さっそく自転車を組み立てて出発。野宿の予定なので、伊江ビーチキャンプ場に決めて、途中ファミリーマートで夜飯とビールを買って（850円）キャンプ場に到着。

電話でキャンプ場管理事務所に問い合わせたら、利用料が400円で、今日は2組が

利用しているとのこと。

幸い(?) キャンプ場に着いたのが5時半を過ぎていて、管理人が帰った後。

利用料の400円は翌日払うことにして、無断で利用した。



(伊江港到着)

(ターフを被せたハンモック)

(コンビニ夜飯)

ハンモック張りは悪戦苦闘、吊りロープの強度が弱く、乗った途端にプツリ。

2重にしたら届かないので仕方なく宙刷りを諦めて、着地した状態のハンモックとなった。

隣のテントは愛知県から自転車持参で旅行している人で、しばらく雑談。

「明日は与論島へ行く」とのこと、「昨日は素泊まり宿の伊江島ゲストハウスに泊まった、1泊2,000円でシャワーもある」そうだ。

400円払って野宿することに、疑問がわいてきた。

午後9時就寝。波の音が心地良い! 気温 21°C

3月1日

午前5時に目が覚めた、気温 19°C。コーヒーを沸かそうと思い、1合焚きのメスケットとアルコール固形燃料を持ってきたが、ライターを忘れてコーヒーが沸かせない。もう一度寝袋にもぐりこんで夜明けを待った。

※参考までに、固形アルコール燃料18分用(百均で3個110円)で1合のご飯が炊ける。ガスラジより軽量で、かさばらない。お試しあれ!

午前7時起床。支度をおえ8時キャンプ場発。管理人不在で400円は払わずじまい。
今は伊江島にもファミリーマートが2店オープンしていて、便利。モーニングコーヒ
ーとドーナツで朝食。(440円)

今日は東回り（反時計回り）の周回巡り。



ニヤティヤ洞

湧出(ワジ)から伊是名望む

城山（タッチュー）

伊江島はほぼ平坦な地形で、電動アシスト自転車はあまり効果が感じられなかった。
唯一伊江島タッチューの登山口では本領発揮。

2月～3月末まで、タッチューは登山道整備中で、登山禁止でした。

一周約22Km 午前中でひと回り、11時に伊江港着、ターミナル内の海人食堂で昼食
(伊江島に来て始めてまともに食事した。今回、居酒屋もほとんど閉店中)

午後1時に伊江島を離れた。伊江島訪問も今回で6回目、これが最後かな？

あとがき：今回の胃カメラ検査で、胃が大分荒れている、癌検査のため4か所細胞摘
出された。伊江島から帰ってから医者の方見を読んだら、「出血の恐れがあ
るので1週間は旅行、飲酒、運動は避けて下さい」と注意書きがあった。行
く前に読んでなくて良かった。細胞検査の結果は14日に告知される。